

2023年6月9日

沼尻直杯第49回全国中学生レスリング選手権大会
監督者会議資料

1. 全国中学生レスリング連盟会長挨拶/会長 松崎忍
2. 競技ルールおよびルール上の諸注意/審判長 森下敏清
 - ・階級の下限、上限について
 - ・握手について
 - 試合開始→選手とレフリー、選手と選手
 - 試合終了→選手とレフリー、選手と選手、選手とセコンド
 - ・アリーナに入場できる人数
 - 選手1名につきセコンド2名まで。必ずIDを提示すること
 - ・試合が重なったとき
 - 試合が重なり、セコンドが足りないときは試合を開始せずに待ちます。セコンドが複数いる場合には、一人が試合を待っているところについてください。スムーズな試合進行にご協力ください。
 - ・インターバルの飲み物
 - 透明なボトル+水のみ（お茶・スポーツドリンク等は不可）
水筒での給水は認めない。
 - ・シングレットのアンダーについて
 - シングレットの下半身から、アンダーウェアが出ないように、短いスパッツやスイミングパンツ等をご着用ください。
※国際大会では違反となり、ペナルティーを科されるケースがあります。
 - ・チャレンジについて
 - ニュートラルから5秒が10秒に変更
審判の判定が変更された場合、チャレンジは成功となる。
チャレンジ権は残り、罰則（1点）も適用されない。
 - ・セコンド
 - セコンドの発声は、選手へのアドバイスを。相手選手への暴言や審判に対する暴言等を行わないこと。立ち上がらないこと。
 - セコンドのかばんのたすき掛けはしない。床に置く
 - チャレンジキューブを投げて、セコンドが自ら戻したときはイエローカード。イエローカード2回でセコンドにつくことはできなくなり、観客席で観戦となる。

- 試合後の選手への対応→体罰は厳禁。
厳しすぎる口調での指導。試合の反省と今後について、選手と一緒に考える姿勢で。
- 第2セコンドのビデオ撮影は禁止。

3. 強化合宿、海外遠征について/全国中学生レスリング連盟 理事長 丹下一

- 男子各階級優勝者、女子2位以内の選手は、8月に実施予定の強化合宿に参加することができる。
- 海外遠征 男子の優勝者を対象に韓国遠征を予定している
※いずれも詳細については未定。決定次第該当者に連絡をします。

4. その他ご連絡/全国中学生レスリング連盟事務局 濱口純

- ・10日(土)11日(日)入館について
 - 入館は2F入口のみ。大会期間中、1F出入口は使用禁止とします。
 - 各日開場は8時。10日(土)の受付は、9日(金)に受付が出来なかったチームのみ。受付済みチームは、入館後観客席にお進みください。
- ・マット開放について
 - 10日(土)計量終了後に、以下時間にてマット開放を行います。
 - ✓ 9時10分~9時25分
 - ✓ 9時30分~9時45分
 - ✓ 9時50分~10時5分
 - ※各回、マット清掃を入れますので一度マットを降りていただきます。
 - ※11日(日)のマット開放は当日お知らせいたします。
- ・アリーナ内入場について
 - 自身の試合10番前からアリーナに入場可能。※アリーナ可動席利用可
- ・ゴミについて
 - 大会期間中、会場内のゴミ箱は使用禁止とします。ペットボトル、弁当の空き箱など、ゴミは必ずお持ち帰りください。